

労働力調査都道府県別結果（モデル推計値）
平成21年7月～9月期平均結果の概要（広島県）

〔平成21年12月1日
統計課〕

※ 総務省統計局が、平成18年度から労働力調査の都道府県別四半期平均結果（モデル推計値）を公表することになりました。

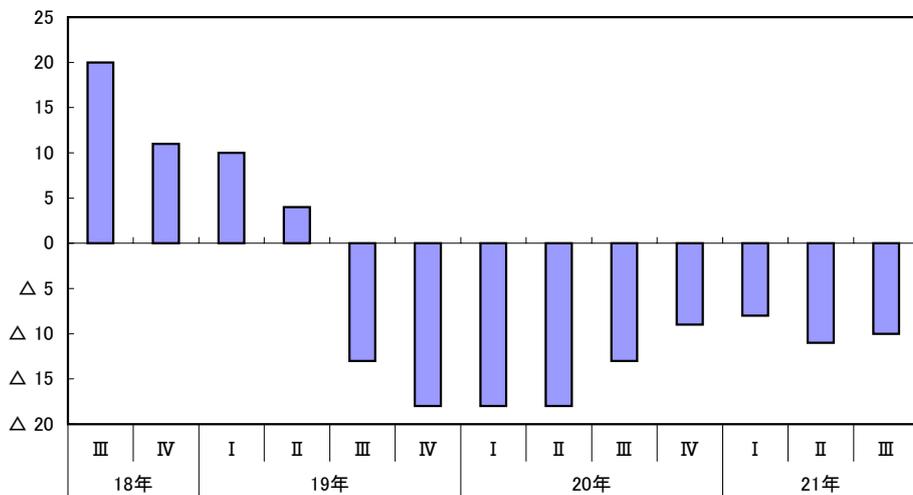
この結果の概要は、平成21年11月27日付けの公表を受け、広島県の結果についてとりまとめたものです。
次回の総務省統計局の公表（都道府県別結果平成21年10月～12月期平均）は、平成22年3月2日の予定です。

◇四半期平均（平成21年7月～平成21年9月）◇

[就業者]

・広島県の平成21年7月～9月期平均の就業者数は140万3千人と、前年同期（141万3千人）に比べ1万人（0.7%）減少した。9期連続の減少。

図1 広島県の就業者数の対前年同期比の推移(平成18年～)



[完全失業者・完全失業率]

・広島県の完全失業者数は6万6千人と、前年同期（5万2千人）と比べ1万4千人（26.9%）の増加。
・完全失業率（労働力人口に占める完全失業者の割合）は4.5%と、前年同期（3.6%）に比べ0.9ポイント上昇した。都道府県別では低い方から14番目になる。

